

とみやの農業について ～市民交流と地産地消～

◆ 農業振興に係る各種施策の取組内容

事業名：とみや地産地消推進事業

事業内容（市の主な取り組み）	生産者等の主な取り組み
<p>◆とみや地産地消促進事業</p> <p>この事業は、富谷の地の利を活かした生産から販売まで一体的に推進する都市型農業振興を目的とした事業です。この事業は参加申込いただいた園芸農業者等の皆さんを対象に各種講習会や視察研修会、学校給食への食材供給、直売会への参加や情報の提供などを行い、園芸農業を中心に、とみや産食材の地産地消に取り組んでいます。</p> <p>（現在67人が加入、右記の事業に参加案内し、取り組んでいます。）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食へ食材販売 ・市場出荷 ・イベントでの直売
<p>◆産直・直売等定着推進事業</p> <p>上記「とみや地産地消促進事業」参加者の有志が集い「おんないん会」と称し、直売活動として市内等3箇所のスーパーでインショップにより直売活動を行っています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・直売 （おんないん会によるインショップ販売）

事業名：ブルーベリー産地拡大事業

<p>◆ブルーベリーの産地拡大（面積拡大・収穫量増加等）を目指し、新植・補植への支援を行なうと共に、一般市民ボランティア（公募）により結成する「ブルーベリーサポーターズ」による収穫作業の支援をいただきながら、産地拡大を目指しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ゆうパック」販売 ・加工品の販売 ・摘み取り農園
---	--

事業名：特産品定着推進事業（新特産果樹定着事業）

<p>◆振興作物</p> <p>→「シャインマスカット、いちじく、ぼろたん栗、ラズベリー」</p> <p>スイーツを核とした「スイーツのまち」づくりを推進するため、ブルーベリーに続く新たな特産品として、スイーツの原料となる新果樹の生産と定着化を促進しています。</p> <p>→「富谷茶」</p> <p>来年迎える「富谷宿開宿 400年」という節目の年を契機に、旧藩政時代、日本でも有数のお茶の産地であった歴史的史実を強みに富谷茶を本市の特産品として復活させ、新たな農商工連携により飲料水やスイーツの原料としての商品化を目指し、取り組んでいます。</p>	<p><果樹></p> <ul style="list-style-type: none"> ・直売での販売 ・市場出荷 ・スイーツ店への販売 <p><富谷茶></p> <ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センターにて、茶摘体験等開催 ・市の事業として、「富谷茶」在来種の茶苗を育成委託
---	--

事業名：とみやはちみつプロジェクト事業

<p>◆蜜蜂は環境指標生物と言われ、蜜蜂の生育する地域は、人にとっても住みやすい環境であると言われていています。蜜蜂を通して、緑豊かな自然と都市が調和した住み良い環境を市民とともに守り続けていくための活動に取り組みながら、副産物である蜂蜜を「スイーツの原料」や新たな特産品となるよう取り組んでいます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税品 ・スイーツ店への販売 ・お菓子の原料として販売
--	--

事業名：レクリエーション農園事業

<p>◆一般に「レクリエーション農園（市民農園）」とは、サラリーマン等の都市住民がレクリエーションや自家用野菜の生産などを目的に、小面積の農地を利用して野菜や花を育てるための農園をいいます。市では、水田の米の生産調整による休耕田等の利活用策とし、農家の方が開園しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜作りの指導 ・都市住民との交流
--	---



農業による“市民交流”とは…？

“とみやらしい”地産地消とは…？

